佳ちゃんの部屋vol.16
〜癒し担当、佐々木さん〜

佳ちゃんの部屋へようこそ。今回はプロデュース部の佐々木さんです！その場を和ませてくれるような癒しオーラを放つ佐々木さんに、学生生活のことや業界に入ったきっかけ、最近の趣味のお話をお聞きしました！

名前：佐々木 晃
あだ名：SSK / さっさ / ささっきー / ささきんぐ / あっきーら
出身：福岡（北九州市）
誕生日：4月25日

現在

——兄弟はいる？

いとしゅん似の弟が一人います。（激似写真あり。佐々木さんにask!）

——今どこに住んでるんだっけ？

笹塚です。いとこ夫婦も近くに住んでいて、少なくとも月1くらいは会ってます。いとこは井上健太郎＝「いのけん」という名前でお笑い芸人をやってます。

——趣味は？

最近の趣味はボードゲームです。月に1回以上、有志で集まるボドゲ会に参加しています。色々なゲームをやりますが、大きいやつだとカタン、小さいやつだとUNOの派生版のようなカードゲーム系をやったりします。主催者以外、参加者は基本初めましての人ですが、ゲームをしていると数分で仲良くなれます。4、5時間あっという間に過ぎてしまいますね。

あとは10年以上ファンでいる、阿部真央のライブに行くことは変わらず好きです。関東のファンの中では代表格なので、本人からも"SSK"って名前で認知されてます。ファンの間でも交流があって、この前はファン同士の結婚式に参加しました。

これまでのこと

——学生時代は？

中学までは10年間サッカーをして、中学・高専では生徒会・学生会活動でそれぞれ会長を努めました。高専時代は情報工学を専攻していて、ステガノグラフィという「情報を隠すなら情報の中」のような研究をしていました。そのほか体育祭では応援団の演舞、学祭ではダンス、そして海外交流など何でもやってきた学生時代でした。

——人生のターニングポイント！

高専に通っていた2年生の時に学祭実行委員をやっていて、パンフレット制作の副部長を任されたんです。前年までは印刷会社に依頼していたものを、その年からは広告代理店に変えたタイミングだったのですが、自分たちが手書きで書いたものがまるで雑誌みたいにリデザインされて戻ってきたんですよね。「今年のパンフレットかっこいいね、すごいね」ってみんなから言われて、自分が褒められたみたいな気持ちになったのが印象的でした。高専生はエンジニアとして就職が約束されている中、ギアチェンジしてこの業界に踏み込むことになったので、人生のターニングポイントでしたね。

——Knotに入る前は？

10年間最年少社員でした。前職は北九州にある広告代理店でしたが若手が中々入らず（入っても数ヶ月で離脱等）。かつ、一番歳が近い人でも一回り違ったので、フレッシュさがなかったヤツかも知れません……。

——そのあと、その会社の東京支社に移ったんだよね。自分が希望して上京したの？

3年目で転職しようとしてたんですが、その時に当時の会長から「北九州の働き方が合ってないだけかもしれないから、1回東京に行ってみたらどうだ」って言われたんです。「東京は別会社みたいなものだけど、全く知らないところに転職するよりは、知ってるけど別の雰囲気の会社がいいんじゃないか」って。それで東京支社に来て、7年働きました。

——ノットに入って変わったことは？

前職の環境と比較すると年代の近い世代も多くいるので、会話1つをとっても新鮮な感じがして楽しいです。基本ずっと一人飯だったので、誰かと一緒にランチを食べるというのも嬉しいです。

ここには書き入れませんでしたが、前職ではTOTO関連のお仕事をメインにされてきた佐々木さん。今でも行く先々のトイレをチェックしてしまうのだとか。やはりトイレはプラスチック製よりも陶器製の方が断然いいらしいですよ！

次回は企画営業部の古宮さんです！お楽しみに。